

『有権者は神様です』で民主政は機能するか

政策研究大学院大学教授 飯尾 潤 い い 尾 お じゅん

- * 綻びだしたデモクラシーを考える
- * 無視される政治のルール
- * 現代の民主政に必要なものは何か
- * 政党政治にも競争のルールが不可欠
- * ポピュリストを生まない政治制度とは
- * 通用しなくなった単一民族神話
- * SNSの普及と有権者の変質
- * 勢いを増すアイデンティティ・ポリティクス
- * 民意とは政治家が作り出すもの
- * 有権者、役人が政策論議出来る環境を



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

今日は、1年ちょっとぶりでございますが、飯尾先生においでいただきました。ご存じのように、「桜を見る会」を初めとして、あまり本質的でないというか、本質的なのかもしれないが、一言で言えばみっともない状況が続いていて、政治に対する関心がむしろこれで薄れていくのが心配でございます。先ほど事前のお話をしておりましたが、世界的にこういった政治の劣化といえますか、逆に言えば、有権者のほうもいろんな問題を抱えているわけで、こういった世界的な状況がどうい問題をはらんでいるのか、あるいは、どこへ行くのか、今日は少し本質的なお話を先生からお聞きしたいと思います。

それでは飯尾先生、よろしくお願ひいたします。（拍手）

綻びだしたデモクラシーを考える

飯尾 お招きいただきまして、ありがとうございます。ご紹介いただきました飯尾でございます。

今日午前中、数日前につくりましたレジュメを読み返すと、ちょっと小難しいことを書いていて、しまったなと思いました。しかも、今日は急に寒くなって冬なので、ここに立ったら、5〜6人しか聴衆はいないのではないかなと思ったのですが、かくも多数お越しいただきました、ありがとうございます。

何か講演をお願いしますというご依頼があり